

第三十二回福島県支部俳句大会成績

大竹多可志講師特選

折紙を幼に習ふ春炬燵
大杉恵子
子がひとり佇んでゐる花明り
江藤文字
流水や島の古地図に父祖の姓
宗像真知子

高得点句

1位 折紙を幼に習ふ春炬燵
大杉恵子
2位 青春を牛と暮して卒業す
古市文字
3位 流水や島の古地図に父祖の姓
宗像真知子
4位 三月の海平なり七年忌
佐久間晃祥
5位 ちぎり絵のごと辛夷咲く雑木山
鈴木淑子
6位 海に散る花を供花とし被災の地
下地慧子
7位 山茱萸の花や水場に鍬浸し
土田啓三
8位 鎌を研ぐ弥生の水は柔らかき
鈴木月
9位 職辞して夜の春雷を遠く聞く
甲田雅子
10位 オリオンの記憶は父の背の記憶
村越知枝
11位 生も死も同じ路地裏春の雪
吉岡サク
12位 鬨上げて青空を突く辛夷の芽
伊藤霞城
13位 鎮魂の沖よ岬よ散るさくら
渡部良子
14位 碁仇は正座くずさず春障子
伊藤えき
15位 畔焼く火畔が曲れば曲りたる
西内正浩
16位 子猫の名勝手に決めて子ら散れる
西山逢美
17位 罹災家の傾ぎたるまま梅咲けり
石橋林石
18位 ダイヤ婚男厨の蜆汁
室井津与志
19位 間違ひの電話はきつと雪女
小林雪柳
20位 幽かにも紙魚の跡あり智恵子抄
佐久間秀男